

係機関との連携を図りながら未然防止に努めてまいります。



市内には不法投棄が行われている悲しい現状がある

廃棄物処理につきましては、中部北環境施設組合と連携を図り、粗大ごみの有料化を実施するなど廃棄物排出の抑制や「生ごみ処理機助成事業」の充実などによる循環型社会の構築に努めてまいります。

環境美化活動につきましては、地域住民の理解および環境美化推進員等の協力を得ながら、ごみポイ捨て防止に対する指導啓発の充実を図ってまいります。

また、不法投棄対策として、国や県などの関係機関と連携を図りなが

らパトロール等の監視体制の強化に努めてまいります。

野犬、ハブ対策につきましては、関係機関との連携を密にした捕獲活動の推進とともに、市民への捕獲器の貸し出しや、立て看板および市広報等による積極的な啓蒙活動を行い、捨て犬や放し飼いの禁止に努めてまいります。

公害防止対策につきましては、工場や畜舎等の施設および生活排水などの河川流入による水質汚濁の測定、環境監視パトロールのさらなる強化を図り、市民の健康保護と生活環境の保全に努めてまいります。

EMにつきましては、全庁的に取り組んでいるところであり、循環型社会を目指した長期的視野のもと、市内全域に事業を拡大し、「環境にやさしいやしのまちづくり」をNPO環境団体などと連携し、協働して推進してまいります。

また、本年度は「全国EMサミットIN沖繩」(仮称)が、EMの発祥地である本市で開催される予定であります。

新・省エネルギー事業につきましては、平成18年度に策定します「観光振興地域における次世代エネルギーパーク事業詳細ビジョン」に基

づき、今後とも新・省エネルギー事業を推進してまいります。

2. 郷土に誇りを持ち、明日のうるま市を支える人を育てます

郷

土に誇りと愛着を持ち、ギリツ(自立・自律)した市民を育てることは本市の発展にとって重要であります。誰もが自由に学び、活動できる学習環境の整備・充実を図ることにより、明日のうるま市を担う人づくりを推進してまいります。

学校施設につきましては、多くの校舎等において老朽化が進んでいる状況にあり、引き続き既存校舎等の維持・補修に努めるとともに、兼原小学校屋内運動場の建設、石川中学校校舎の改築事業、中原小学校校舎の新増改築事業を実施し、教育環境の整備に努めてまいります。

学校教育につきましては、「明日を拓く夢のある人材育成」をテーマに学校・家庭・地域が一体となり、確かな学力と豊かな人間性を育むことを目指して一人ひとりの幼児児童生徒の知・徳・体・食の調和のとれた健全な成長を支援するよう努めてま

まいります。

学校では、学力向上に向けて多様な指導方法の工夫改善を行い、保護者や地域ボランティアの人材の活用を図り、基礎的、基本的内容を全ての児童生徒が確実に習得できるよう努め、保護者や地域から信頼される特色ある学校づくりを推進してまいります。

特別支援学級につきましては、障がいを持つ幼児児童生徒一人ひとりの自立や社会参加に向けて、適切な教育的支援を目指してまいります。



寒い中市役所前の清掃を行った天願小の児童たち